
C07G 構造不明の化合物（構造不明のスルホン化脂肪、脂肪油またはワックス C07C309/62）

注

(1) このサブクラスは、サブクラス C07K に包含される未知の構造物のペプチドあるいは蛋白質は包含しない。

[4]

(2) サブクラス C07C から C07K に適用するラストブレイス優先ルールの規定するクラス C07 に続くクラス注

(3) に注意すること。[8]

(3) 化合物の治療活性は、サブクラス A61P にさらに分類する。[7]

- 1/00 リグニンの低分子量誘導体（リグニンの高分子量誘導体 C08H7/00）[1,2011.01]
- 3/00 グリコシド
- 5/00 アルカロイド
- 9/00 ビチュ - ミノスルホン酸アンモニウム，
例．イヒチオ - ル（R）
- 11/00 抗生物質
 - A 微生物または酵素を利用するもの
 - Z その他のもの
- 13/00 構造不明のビタミン
- 15/00 ホルモン
- 99/00 このサブクラスの他のグループには分類されない主題事項 [2009.01]
 - A タンニン
 - B フミン酸
 - C 微生物または酵素を利用するもの
 - Z その他のもの

